

晴れの国“おかやま”へようこそ

第 40 回日本内観学会・第 20 回日本内観医学会併催 岡山大会

The 40th Annual Meeting of the Japan Naikan Association

The 20th congress of Japanese NAIKAN Medical Association



テーマ

「さらなる内観の普及・展開を求めて …“感動を届ける内観”…」(仮題)

会期 : 平成 29 年 7 月 7 日(金)~9 日(日)

会場 : 岡山県医師会館(岡山市北区駅元町 19-2)

三木記念ホール(303 席)および会議室 1・2

主催 : 日本内観学会・日本内観医学会

第 40 回日本内観学会 大会長 堀井茂男(慈圭病院院長)

第 20 回日本内観医学会 大会長 笹野友寿(川崎医療福祉大学教授)



事務局 (財)慈圭会 慈圭病院 (大羽博志)

〒702-8508 岡山市南区浦安本町 100-2

☎ 086-262-1191(代表) FAX 086-262-4448

E-mail : [naikan2017@zikei.or.jp](mailto:naikan2017@zikei.or.jp)

## 第 40 回日本内観学会・第 20 回日本内観医学会併催 岡山大会

【大会を開催するにあたり】

このたびの大会は日本内観学会と日本内観医学会の合同大会となります。ちなみに両学会の開催回数を見ると、今回で日本内観学会が40回目、日本内観医学会がちょうどその半分の20回目と、数字にスピリチュアルなものを感じさせます。まさに両学会の邂逅を象徴しているかのようですが、奇しくも来年から両学会が統合され一つの学会として運営されることになっています。

さて、本大会の総合テーマは「さらなる内観の普及・展開を求めて…“感動を届ける内観”…」(仮題)としました。内観について語り合う学会ですから、その時の感動体験が大変重要な点になります。また、内観を普及させようとしても、人々に感動を届けることができなければ、それは困難だと思います。ちなみに、吉本伊信が編集した内観テープのラベルにも、「感動されたら先ず実習御体験を」と印刷されています。そのようなことで、本大会のテーマは「感動を届ける」を主要なポイントと考えました。

本大会が内観の過去、現在、未来を見据え、感動を伴って新しい一歩が踏み出せるようなきっかけになれば幸いに存じます。

第 40 回日本内観学会 大会長 堀井茂男(慈圭病院院長)  
第 20 回日本内観医学会 大会長 笹野友寿(川崎医療福祉大学教授)

